

青木村消防団広報

KODAMA

発行／青木村消防団 〒386-1601 長野県小県郡青木村大字田沢111 TEL.0268-49-0111
発行責任者／沓掛啓二 編集／青木村消防団本部班

No. 32

発行：令和3年12月1日

青木村消防団によせて

青木村消防団長 沓掛 啓二



村民の皆様方におかれましては、日頃より消防団活動に対し深いご理解とご協力を賜り有難うございます。

青木村消防団は、4月1日より新体制になり様々な行事や訓練、広報活動等を行いながら村民の安心安全を守るべく個々の経験値を伸ばしていかなくてはならない中、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながらの活動も二年目となります。県の基準を踏まえ、残念ではありますが多岐の事を中止、又は延期の判断をしてきました。上半期には、火災による緊急出動が一件有りました。我々消防団は如何なる場合でも有事の際は出動しなければなり

ません。そんな中、団員、協力員、機能別消防団企業の皆様には、新型コロナウイルス感染のリスクのある中の活動に対し深く感謝申し上げます。また、新型コロナウイルス感染を懸念される中、有事の際の出動に送り出していただいている御家族の皆様にも重ねて御礼申し上げます。

近年、消防団を取り巻く環境は日々変化しており、とても難しい状況にあります。青木村消防団では、団員減少に伴い青木村消防団の団員確保など、様々な問題について、機構改革会議を開き問題定義し検討して参りました。今年度から、新たに40歳以上の入団制度を施行させていただきまし

ります。

また、現役団員については、一年間消防団にとって大切な訓練としている火災想定訓練やポンプ操法訓練等が出来ない中の消火活動ではありましたが分団長指揮の下での迅速な対応に頼もしさを感じました。

伝統ある青木村消防団を守るために、村民の皆様、消防関係者の方々のお力添えを今後もお願いしたく存じます。

今後の消防団の活動について、新型コロナウイルス感染拡大防止策を行いながら今の状況で出来る行事、訓練等を行い、郷土愛護の精神のもと、安心して暮らせ、安全に過ごせる青木村を目指すべく団員一人一人が団結し活動してまいります。村民の皆様の温かい御支援、ご協力の程、よろしくお願いいたします。



あなたも消防団に参加しませんか？ 地域の安心・安全のため 共に頑張りましょう！



お問い合わせは青木村役場総務企画課 (NTT・情報電話共通 49 — 0111) まで。

41歳以上入団制度について

青木村消防団の基本団員は、40歳で退団となります。その後は、協力団員としてお力添えをいただいておりますが、今回の制度では41歳以上の方で経験・性別を問わずどなたでも入団できます。また、仕事や地区役員などの事情を考慮して、本人の意向により1年ごとに基本団員か協力団員かを選択することができる制度となっております。

この制度の制定に至る背景には、全国的に消防団員の減少が問題となっている中、青木村消防団でも大きな課題となっており、このまま減少してまいりますと消防団の存続も難しくなっております。

この問題を解決するため、過去には退団年齢の引き上げ・協力団員制度・4分団制から2分団制へ・機能力別消防団制度の発足などを行ってまいりましたが、団員数の減少を抑えることは

難しく、団員数は年々減少しております。

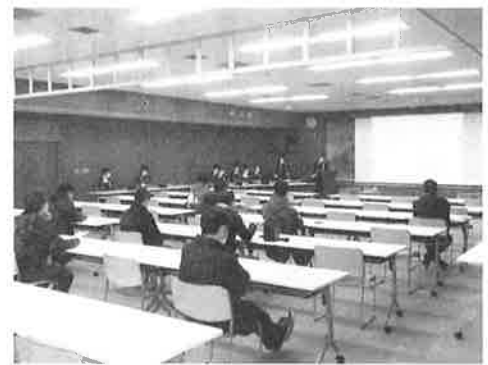
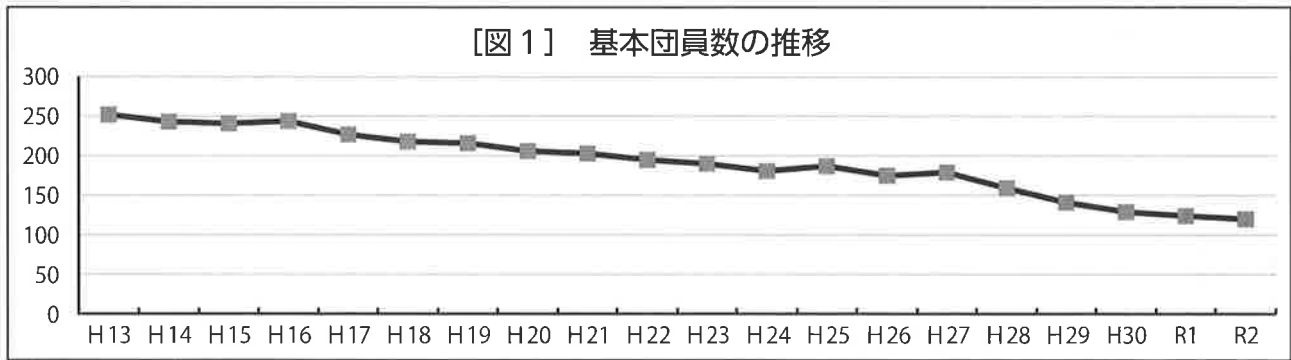
新入団員の勧誘も行ってありますが、少子化も重なり、団員の十分な確保には至っておりません。

図1が、基本団員数の推移のグラフになります。平成13年度と令和2年度を比べますと、20年で約半分に基本団員数が減少していることがわかります。

消防団の機構改革会議（※）では、今後の消防団の在り方について話し合いを行ってまいりました。その中で平成30年度では、退団者（協力団員）を基本団員に戻してはという意見が挙がり、翌年の令和元年度では、退団者（協力団員）のみではなく、41歳以上で未経験者・村内移住者どなたでも入団できる制度を作ることに決定しました。

さらに翌年の令和2年度では、具体的な制度の中身

【図1】 基本団員数の推移



を作成しました。基本団員と協力団員の役割を明確化し、協力団員は部内での活動が主となります。

令和2年度2月に対象者向けに入団発足説明会を文化会館にて計5回行い、44名の方にご参加いただきました。（コロナ感染対策をしっかりと行いました。）

今年度令和3年4月より41歳以上入団制度を運営し、基本団員数は昨年度より8名多い128名、内40歳以下の新入団員7名、本制度で18名の方に入団をしていただきました。協力団員を含め計257名で活動しております。

現在ではコロナ感染対策として少人数での活動が主になっております。

まだ十分な人員確保には至っておりませんので、新入団員と41歳以上入団者勧誘を継続してまいります。消防団活動にお力添えいただける方はご協力をお願いいたします。

現在は、コロナ禍で大人数での活動を自粛しておりますが、感染対策を行いながら5月に消防講習会・10月に火災想定訓練を実施いたしました。今後も出来る範囲で活動を再開してまいります。

青木村の防災力維持・強化のため、皆様のご理解をよろしくお願いいたします。

※機構改革会議

構成メンバーは、本部役員・正副分団長・各代表者・女性班長となります。近年では青木村消防委員の方々にもご参加をいただき会議を行なっております。

大雨警戒レベル表

これまで

レベル5	災害発生情報
レベル4	避難指示(緊急) 避難勧告
レベル3	避難準備・ 高齢者等避難開始
レベル2	大雨注意報など
レベル1	早期注意情報



新たな大雨警戒レベル

レベル5	緊急安全確保	命の危険直ちに安全確保
レベル4	警戒レベル4までに必ず避難	
	避難指示	危険な場所から全員避難
レベル3	高齢者等避難	危険な場所から 高齢者などは避難
レベル2	大雨注意報など	
レベル1	早期注意情報	

○5月20日から大雨警戒レベル変更項目

大雨警戒レベル表が、令和3年5月20日より全国にて変更になりました。

逃げ遅れゼロへ！「警戒レベル4」で全員避難！！

市町村から【警戒レベル3・4】が発令された地域にお住まいの方は、速やかに避難してください。

警戒レベル1 (気象庁発表)：災害への心構えを高める。

警戒レベル2 (気象庁発表)：避難行動の確認をする。

警戒レベル3 (市町村発表)：安全な場所へ『高齢者等避難』

警戒レベル4 (市町村発表)：安全な場所へ『全員避難』

警戒レベル5 (市町村発表)：命の危険、直ちに安全確保



これらは、必ずしも発令されるものではありません。個々の判断で早めの行動をとるよう心がけましょう。

【警戒レベル3～4】で、地域の皆さんと声を掛け合って、安全・確実に避難しましょう！

【警戒レベル5】では、すでに災害が発生している可能性があります。自らの命を守るため最善の行動を！

家族で避難場所・避難経路の確認をしっかりと行い、迅速に避難できるように準備を行いましょう。

『自分の命は自分で守る！』気持ちを持って、早めに避難しましょう。

秋季火災想定訓練実施報告

新型コロナウイルス感染症拡大により普段の訓練等についても自粛しておりましたが、全国的に感染者数が減少傾向となってきたこともあり、10月3日(日)

に青木村消防団令和3年度秋季火災想定訓練を実施しました(感染症対策を万全に行い、規模を縮小して実施しました)。

今年度は上田地域広域消防本部川西署の皆様、上小生コン事業協同組合様のご協力のもと、山林火災を想定した放水訓練を実施しました。青木村営プールより、上小生コン事業協同組合様のコンクリートミキサー車に給水し、火点近く簡易水



槽まで運搬、火点に想定した横手キャンプ場近くの山林に、消防団が中継し川西署タンク車にて放水するというものです。火点までの距離により移動にかかる時間を想定し、また、現地に必要な水量を計るなど、これまで体験したことのない訓練となり、非常に有意義なものとなりました。また、川西署との合同訓練は約2年ぶりとなり、現場での連携を確認する良い機会となりました。

ご協力いただいた上田地域広域消防本部川西署の皆様、上小生コン事業協同組合様に厚く御礼申し上げます。

青木村消防団へようこそ！

令和3年度青木村消防団新入団員より
ひと言ずつ頂きました。

■第一分団

小林 拓矢さん (26歳)



今年度から第一分団 殿戸部に入団しました。

小林拓矢です。仕事の関係で地元に戻ってきたことを機に、入団させていただくことになりました。

幼い頃から父が消防団の一員として活動しているのを見てきたので、今度は自分の番だと思うと身が引き締まる思いです。

まだほとんど活動には参加できていませんが、これから少しずつ活動に参加して、徐々に慣れていければと思います。ご指導よろしくお願いします。

■第一分団

小林 拓登さん (30歳)



この度、第一分団に所属することになりました。

小林拓登です。私は、

結婚と同時に青木村に居住

することになりました。消防団を通して地域の方達との交流を深め、また医療職という職経験を生かした活動を行っていきたいと思います。実家では、数年消防団員としての経験がありますが、10年近いブランクがありますのでゼロからのスタートとして頑張っていきます。これから、よろしくお願ひいたします。

■第二分団

増田 達也さん (31歳)



今年度より第二分団 青木部に入団しました。

増田達也です。

私は青木村出身で昔より地域の方々の為にご尽力されている消防団の方々の姿を見て参りました。諸先輩方の活躍される姿を見て私も少しでも地域の方々の為に尽力出来ればと思ひ今回入団させて頂きました。

コロナウイルスの影響も

あり活動自粛が続いておりますが今後の活動の為、先輩方の指導のもと力を溜めております。まだ力不足な部分はありますが地域の為に活躍出来るよう頑張っていきたいと思いますので宜しくお願い致します。

■第二分団

高橋 蓮さん (26歳)



今年度から、第二分団 中挾部に入団しました。

高橋蓮です。転職を機に青木村に引越し、入団させて頂くことになりました。職場が遠く活動に参加出来ないことも多いと思ひますが、地域の方々の力になれるよう、できることは精一杯頑張らせて頂きます。また、有事の際には必ず駆け付けます。若輩者ですが、ご指導ご鞭撻のほど何卒宜しくお願い致します。

■第二分団

高橋 裕二さん (38歳)



今年度から消防団に入団しました高橋裕二

です。

昨年4月に上田市から青木村へ家族4人で引越してきました。消防団は今まで経験がなく、わからない事が多いので先輩方にはご不便をお掛けすると思ひますが、僅かでも力になれるよう努めてまいります。近年は異常気象により自然災害も激しさと頻度を増しているように思ひます。家族が安心して暮らしていけるよう頑張りますのでよろしくお願ひいたします。

■本部班

窪田 大悟さん (23歳)



今年度から本部班に入団しました、窪田大

悟です。

四月から青木村役場への就職を機に、入団させていただきましたことになりました。

コロナ禍であり活動が出

来ていないため、分からないことが多々ありますが、先輩方の姿を見て勉強させていただきます。ご迷惑をおかけすることもあるかと思ひますが、一生懸命頑張ります。ご指導よろしくお願ひ致します。

■本部班

若林 佑河さん (21歳)



今年度より本部班に入団しました若林佑河

です。

四月から青木村役場へ就職したことを機に入団しました。

消防団の活動について知識も経験も浅いですが、これからの消防団活動を通して成長することが出来るよう努めて参りますのでご指導等よろしくお願ひ致します。

